



“Human Centric Audio Technology”
人を取りまくオーディオ技術

AESジャパンコンファレンス・大阪2008

AES Japan Section Conference in Osaka,
2008

コンファレンス開催及び技術発表募集のご案内

2008年7月25日（金）～26日（土）

新・ABCホール（大阪府大阪市）

AES 日本支部
Audio Engineering Society Japan Section

AES ジャパンコンファレンス・大阪 2008

開催のご案内

平素はAES日本支部の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本支部では、来る2008年7月25日（金）より26日（土）まで、「AESジャパンコンファレンス・大阪2008」を新・ABCホールにて開催するはこびとなりました。

ご承知のとおり、AES(Audio Engineering Society)は、1948年に設立されたオーディオ技術に関する国際的組織で、オーディオ技術に関連した研究者からソフト制作エンジニアまで、様々な分野及び職種から12,000名を超える専門家が参画しています。AES日本支部は、AESの極東における最初の支部として1952年に設立されて以来、常にプロオーディオ技術の研究、開発、普及活動を行って参りました。その一環として1985年より「AES東京コンベンション」を隔年開催しておりますが、2006年より、地方を含め全国的にオーディオ技術の最先端についての情報交換の場を提供すると同時に、AESの活動に対する理解を広げていくことを目的として、コンベンションの休催年に「AESジャパンコンファレンス」を開催することになりました。「東京コンベンション」は、機器展示やプロダクトセミナー等関連企業各位の出展イベントを含む大規模なイベントですが、「ジャパンコンファレンス」では、ワークショップや技術発表を中心にしたシンプルなオーディオ技術の情報交換の場となることを目指しております。

今回のジャパンコンファレンス・大阪2008のテーマは、「人をとりまくオーディオ技術“Human Centric Audio Technology”」です。近年のオーディオ技術は、まさに我々人間の生活に密着するものとなっております。そこで、「人」という新たな切り口で、オーディオ技術を皆様とともに捉え直していきたいと考えております。

つきましては、是非みなさまの積極的な御参加・御協力をお願い申し上げます。

AES日本支部

支部長 小谷野 進司

AESジャパンコンファレンス・大阪2008

実行委員長 梶川 嘉延

I. 開催概要

1. 名称

AES ジャパンコンファレンス・大阪 2008
AES Japan Section Conference in Osaka, 2008

2. メインテーマ

人をとりまくオーディオ技術
Human Centric Audio Technology

3. 会期

2008年7月25日(金)、26日(土)

4. 会場

新・ABCホール(大阪府大阪市福島区)

5. 主催

AES 日本支部

6. 連絡先

AES 日本支部 コンファレンス係
E-mail: convention@aes-japan.org, URL: <http://www.aes-japan.org/>
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-38-2-703
TEL: 03-5358-7320 (木曜日 PM), 042-585-4443 (左記以外)

II. 技術発表募集

本コンファレンスでは、オーディオ技術に関する技術発表を募集いたします。発表はポスターセッションにより行い、十分な討論と情報交換の場を提供いたします。また、予稿集 CD-ROM は AES 本部を通じて海外への頒布も予定しており、情報発信にも格好の機会かと存じます。是非ご発表を検討頂きますようお願いいたします。

技術発表委員長

小野 一穂

1. 募集技術分野

音響機器、室内音響、デジタル信号処理・伝送、マルチチャンネルオーディオ、ハイレゾリューションオーディオ、ネットワークオーディオ、ゲームオーディオなど、最新の音響・オーディオ技術を基礎研究から現業技術まで幅広くご紹介頂きたいと思っております。

発表申し込み締め切り：別紙の申込書を使い 2008年3月14日（金）までにご提出ください。申込書は AES 日本支部ホームページ (<http://www.aes-japan.org/>) からダウンロードできます。

2. 発表採用のご通知

発表の採否を決定し 4月1日（火）までにご通知申しあげます。

3. 予稿

ご発表をお願いする方には予稿をご用意いただきます。予稿作成要領は後日お送りいたします。

予稿締め切り 5月9日（金）

予稿集は CD-ROM のみといたします。ページ数の制限はございません。また、ご発表内容を海外に広く知って頂くために、英語による投稿をお願いいたします。英文で書かれた優秀な論文については AES Journal への掲載を本部に推挙し、日本支部としてサポートいたします。また、CD-ROM は AES 本部ホームページを通じて海外へ頒布いたします。また、予稿の著作権は AES 日本支部に委譲いただきます。

なお、提出していただきました予稿につきましては、約1月の間、内容の確認をさせていただきますが、必要に応じて、原稿の修正をお願いすることがあります。

4. 発表

全てポスターセッションといたします。

なお、学生による発表には学生アワード（最優秀賞、優秀賞）を選考し、次の東京コンベンションで AES 日本支部より表彰いたします。

5. 発表に関わる料金

ご発表者には参加費として、規定の入場料をお支払いいただきます。参加費は、AES 会員の方は会員料金、非会員の方は一般料金となります。また、それぞれ学生料金が設定されております。なお、予稿集 CD-ROM は参加費に含まれております。

6. その他の注意事項

1. 発表内容について

ご発表頂く内容は、未発表のものであり、発表者(共同執筆者含む)固有の研究によるものとします。発表に関わる他者の特許、著作権、著作権等に関しては、発表者により事前に処理済みであるものとしてください。

2. 特許申請について

本発表会は、特許法第 30 条等(新規性の喪失の例外)が適用されません。ご発表の一部もしくは全ての内容を対象とした特許申請をお考えの方は、十分ご注意をお願い致します。なお、予稿集の発行日は、2008 年 7 月 25 日(コンベンション開催日)となります。

7. 発表申し込み方法

別紙の申込書に記入のうえ、下記宛にお送りください。

Email : papers@aes-japan.org

なお、郵送での申込を希望される方は、直接 AES 日本支部コンファレンス係までお送り下さい。

締め切り : 2008 年 3 月 14 日 (金) 必着

Ⅲ. 開催組織構成

■AES 日本支部

支部長 小谷野 進司 (パイオニア (株))

■AES ジャパンコンファレンス東京コンベンション 2008 実行委員会

委員長 梶川 嘉延 (関西大学)

同技術発表委員会

委員長 小野 一穂 (日本放送協会)

副委員長 西村 明 (東京情報大学)

委員 三好 正人 (NTT)

委員 栗栖 清浩 (TOA)